

1 設置環境を確認する

⚠ 注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

⚠ 注意

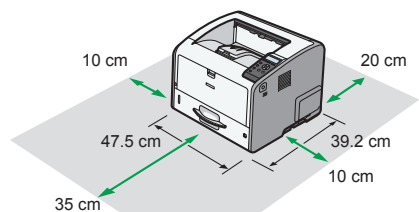
- この機械の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因になります。

⚠ 注意

- 換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

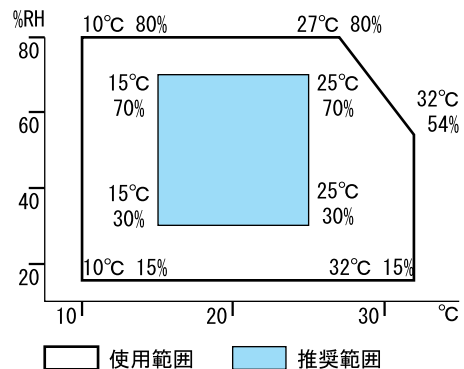
設置環境は、次のことを守ってください。

- メンテナンスをスムーズに行うために、本機の周辺に以下のスペースを確保してください。



DBP804

- 温度や湿度が以下の使用範囲に収まる場所に設置してください。



CBJ004

- 前後左右の段差が 3mm 以下の水平な場所に置いてください。
- 故障の原因になるので、次のような場所には置かないでください。
 - 直射日光の当たる所
 - 空調機の送風、冷風、温風・ふくしゃ熱が直接当たる所
 - 通気性、換気の悪い所。また、ほこりの多い所
 - ラジオ、テレビ、その他のエレクトロニクス機器に近い所
 - 加湿器に近い所
 - 強い振動が起こりやすい所

2 電源・アースを確認する

⚠ 警告

- 接地接続してください。接地接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。接地接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。
- 接地接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

本機の電源・アースは、次のことを守ってください。

- 100V、12A、50/60Hz の電源をご使用ください。
- 本機のアース線は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。
 - コンセントのアース端子
 - 接地工事 (D 種) を行っているアース線

3 同梱品を確認する

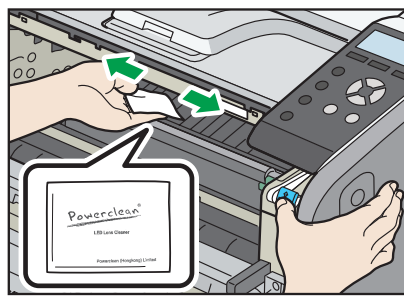
おもな同梱品は以下のとおりです。不足品や不具合があったときは、本機を購入された販売店に連絡してください。

◆ 使用説明書、CD-ROM

- ☒ かんたんセットアップ (本書)
- ☐ はじめにお読みください
- ☐ ユーザーガイド
- ☐ 管理者の方へ
- ☐ CD-ROM「使用説明書・ドライバー」

◆ その他

- ☐ お客様登録はがき
- ☐ マイバンク & QA 登録票
- ☐ お客様相談センターシール
- ☐ 電源コード
- ☐ LED レンズクリーナー



DBQ151

- LED レンズクリーナーは、本機の内部にある LED ヘッドの清掃に使用します。

4 本機を設置する

⚠ 注意

- 機械本体は最大約 22.5kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央部分にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

⚠ 警告

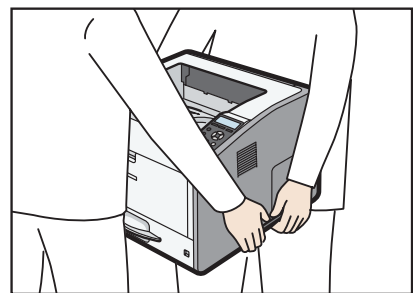
- ポリ袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。
 - 本製品に使用しているポリ袋・手袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠ 警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

1 本機を覆うポリ袋を開きます。

2 本機の両側面にある運搬用の取っ手を持ち、2 人以上でゆっくりと持ち上げ運びます。

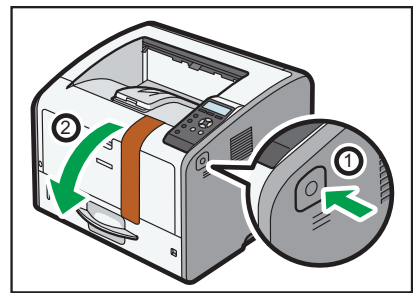


DBP003

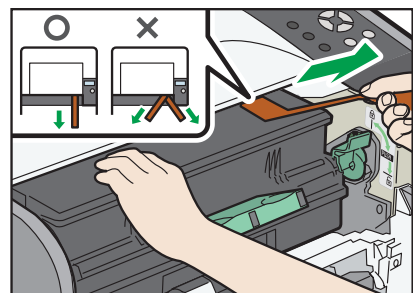
★ 重要

- 本機を持ち上げるときは、給紙トレイ部分を持たないでください。
- 本機を下ろすときは、手をはさまないようにゆっくりと下ろしてください。

3 前カバーを開け、トナーカートリッジの保護テープを完全に引き抜きます。



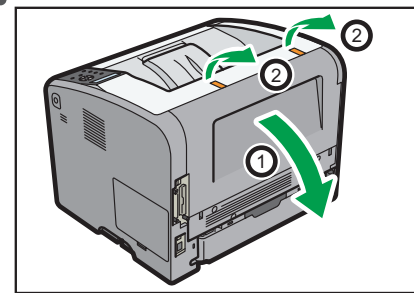
DBQ197



DBQ398

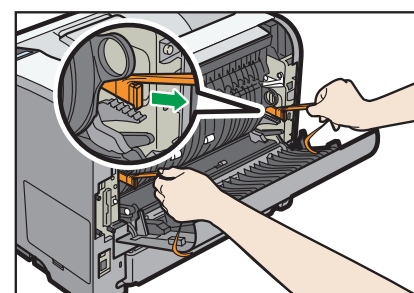
4 前カバーを閉めます。

5 後ろカバーを開けます。

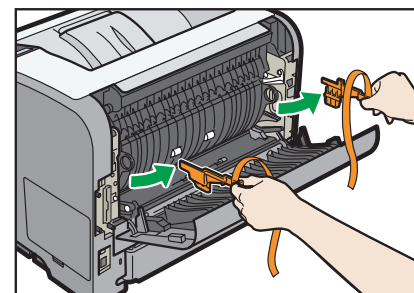


DBQ194

6 保護テープを引いて保護材を取り外します。

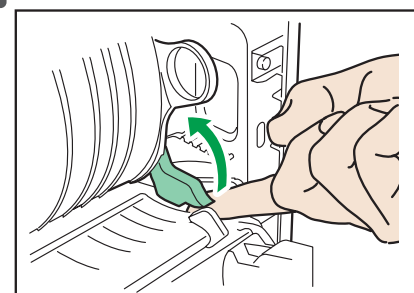


DBQ191



DBQ192

7 封筒レバーを上げます。



DBQ195

8 後ろカバーを閉め、本体外側の保護テープを外します。

5 用紙をセットする

⚠ 注意

- 給紙トレイを引き出すときは、強く引き出さないでください。トレイが落下し、けがの原因になります。

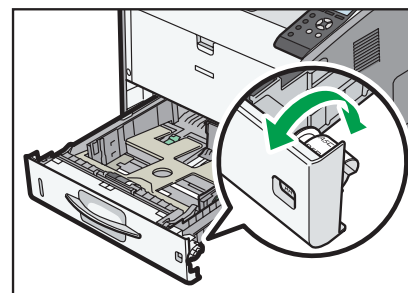
⚠ 注意

- ステープラーの針がついたままの用紙や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

★ 重要

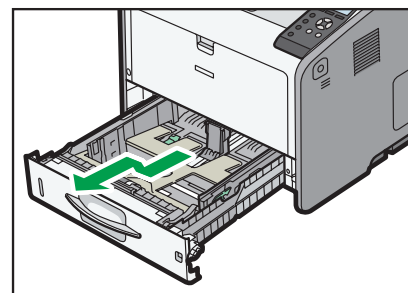
- 1 つのトレイに異なる種類の用紙を混在させないでください。
- サイドガイドまたはエンドガイドを無理に動かさないでください。故障の原因になります。

1 給紙トレイをゆっくりと引き抜きます。セットする用紙サイズと給紙方向に用紙サイズダイヤルを合わせます。



DBQ051

2 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて引き抜きます。

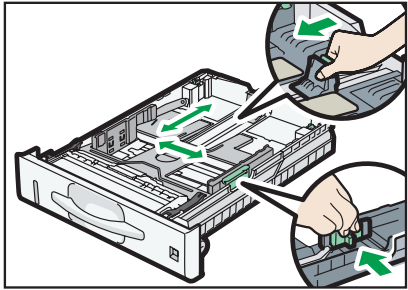


DBQ052

裏面へ

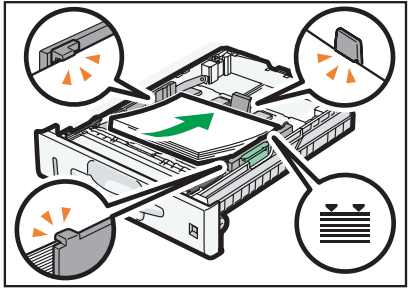


3 サイドガイド・エンドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙のサイズに合わせます。



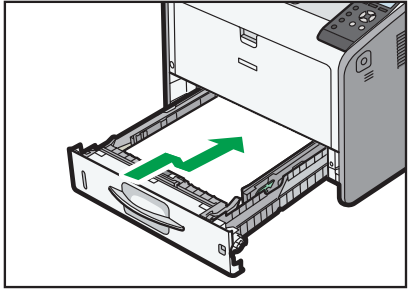
CXC665

4 新しい用紙をそろえ、印刷する面を下にしてセットします。



CXC666

5 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。



DBQ039

6 電源を入れる

⚠警告 ①

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告 ②

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

⚠警告 ③

- 表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告 ④

- 表示された周波数以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告 ⑤

- タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告 ⑥

- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告 ⑦

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

⚠警告 ⑧

- 電源プラグの刃に金属が触れると、火災や感電の原因になります。

⚠注意 ①

- 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また、接触不良になりやすい、ゆるくグラグラするコンセントで使わないでください。発熱の原因になります。

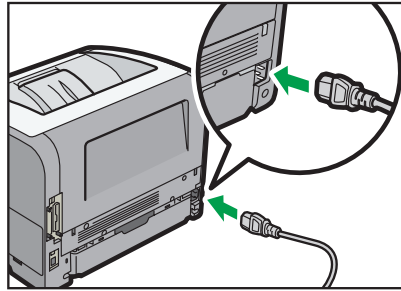
⚠注意 ②

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

★重要

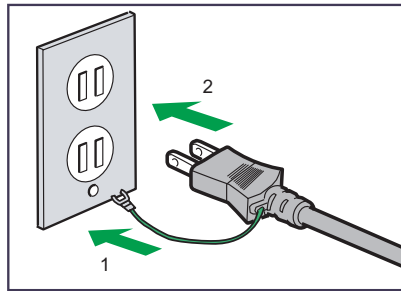
- 本機は節電のために、室内が暗くなったのを検知して自動的に電源を切る機能（明るさ検知自動電源オフ）を持っています。この設定を変更するには、『使用説明書』の「初期設定項目一覧」を参照してください。

1 本機の背面にある電源コネクタに電源コードを差し込みます。



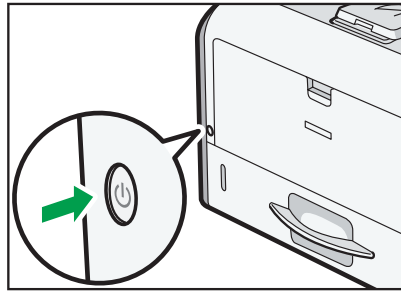
DBP001

2 アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。



CBJ029

3 電源スイッチを押します。



DBQ054

↓補足

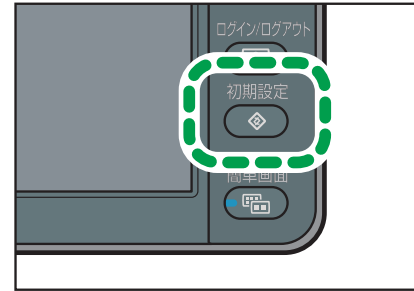
- 初期設定が終わるまで電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。使用できるようになるまで1分から2分かかることがあります。

7 テスト印刷する

プリンター本体の動作確認のために、システム設定リストを印刷します。この印刷はパソコンとの接続テストではありません。

RICOH SP 6440

1 [初期設定] キーを押します。



CZV601

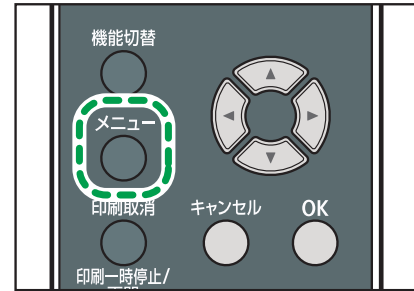
2 [プリンター初期設定] を押します。

3 [リスト/テスト印刷] を押します。

4 [システム設定リスト] を押します。

RICOH SP 6450/6430/SP 6420/SP 6410

1 [メニュー] キーを押します。



CYP005

2 [▲] [▼] キーを押して [テスト印刷] を選択し、[OK] キーを押します。

3 [▲] [▼] キーを押して [システム設定リスト] を選択し、[OK] キーを押します。

↓補足

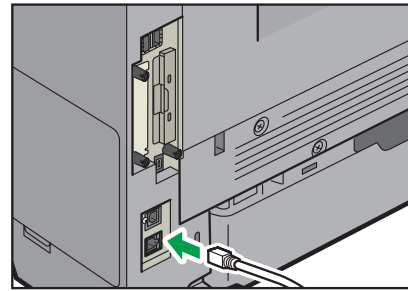
- 印刷されないときは、これまでのセットアップ作業を再確認してください。それでも正常に印刷されないときは、サービス実施店にご相談ください。

パソコンに接続するまでの流れ

本機で印刷するには、お使いの環境に応じて本機とパソコンを正しく接続する必要があります。主な流れは以下のとおりです。

本機の設定やネットワーク接続についてより詳しくは、画面で見る使用説明書を弊社ホームページ（<http://www.ricoh.co.jp/>）、または本機に同梱のCD-ROMからご覧ください。

1 ケーブルの接続



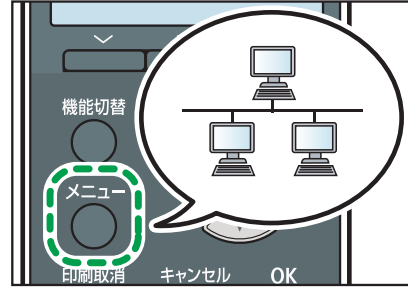
DBQ055

接続方法は、『使用説明書』の「パソコンに接続する」を参照してください。

接続環境によっては、インターフェースボードの設置が必要です。インターフェースボードの設置方法は、『使用説明書』の「インターフェースユニットを取り付ける」を参照してください。

2 本機の設定

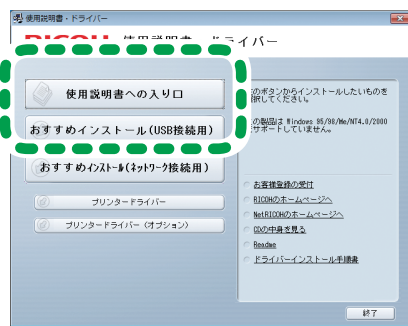
本機をネットワーク環境で使用するときは、初期設定が必要です。



CYP006

設定方法は、『使用説明書』の「ネットワークの設定」を参照してください。

3 ドライバーのインストール



インストール方法は、本機に同梱されているCD-ROMから、『ドライバーインストールガイド』を参照してください。

お問い合わせ先

消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOHのホームページからご購入できます。
<http://www.netricoh.com/>

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介します。
<http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html>

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ
操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター（ご購入後のお客様専用ダイヤル）」にお問い合わせください。

050-3786-8111

上記番号をご利用いただけない方は、03-4330-0918 をご利用ください。

・受付時間：平日（月～金）9時～12時、13時～17時（土日、祝祭日、弊社休業日を除く）
・050ビジネスダイヤルは、一部のIP電話を除き、通話料はご利用者負担となります。
・お問合せの際に機番を確認させていただく場合があります。
※お問合せの内容・発信者番号は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただきます。
※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
<http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html>

最新ドライバーおよびユーティリティ情報

最新版のドライバーおよびユーティリティをインターネットのRicohホームページから入手できます。
<http://www.ricoh.co.jp/download/index.html>

株式会社リコー

東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222
<http://www.ricoh.co.jp/>
© 2014,2015 Ricoh Co.,Ltd.
Printed in Thailand 2015年3月
JA M187-7812A